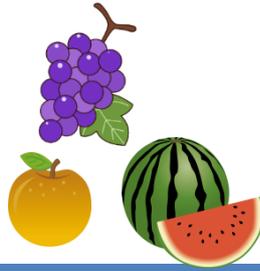


水通信



2019.8.29 第169号

「水通信」は、水資源機構全体や中部管内における取り組みに関する情報を、中部管内の関係者（関係県、関係市町村、関係土地改良区、およびその他関係機関）の皆様方に、直接配信させていただいております。

※目次の事業所名等をクリックすると、その事業所等の記事に移動します。

目次

☆【[巻頭言](#)】

- 中部支社長 田中久二

☆【[中部管内水源情報](#)】

☆【[新着情報](#)】

[中部支社](#)

- 中部支社優良工事等の表彰を行いました

[豊川用水](#)

- 「水の週間 施設見学会」を実施しました
- 「のんほいパークファン感謝デー」にてPR活動を行いました

[木曽川水系連絡導水路](#)

- 「長良川を美しくしよう運動」に参加しました

[愛知用水](#)

- 「間伐材を使ってコースターを作る教室」を開催しました
- 愛知用水のふるさと牧尾ダムを訪ねて（上下流交流会）を開催しました
- 「こどもエコばんぱく in 東郷2019」の開催予定
- 「愛知用水と水源の森」開催予定（受益地域・水源地域交流イベント）

[木曽川用水](#)

- 通水量20億トン到達！（木曽川右岸施設）
- 出前授業「環境水路の生きもの調査」を行いました
- 可搬式ポンプ設備の設営・操作訓練を実施しました

[岩屋ダム](#)

- コクチバスの生息調査を行っています

- 親子見学会を実施しました
- 岩屋ダムで放流設備点検イベントを開催しました
- 中学生が一日管理所長を体験しました

阿木川ダム

- 阿木川湖産・陸封アユの放流体験
- 空心菜（くうしんさい）の水耕栽培の実施について
- 異常洪水時防災操作訓練を行いました
- 夏休み特別企画「阿木川ダム施設見学会」を実施しました
- 水難事故防止啓発活動を実施しました

徳山ダム

- 水の日で徳山ダム特別見学会を開催しました
- 徳山ダム上流に実のなる木を植えよう大作戦 下草刈りを行いました

長良川河口堰

- 水の週間イベント “夏休み施設見学会” を開催しました

味噌川ダム

- 木祖村小学校の遠足で味噌川ダム見学がありました
- 蕨原祭りに参加しました
- エレベータ救出訓練を行いました

三重用水

- 中里ダム「離郷の碑」清掃
- 赤川の清掃活動を実施しました

☆ 【イベントカレンダー】

- 9月、10月のイベント

☆ 【編集後記】

- 担当課 中部支社事業部 水路事業課

巻頭言

【中部支社長 田中久二】

この度、7月16日付けで水資源機構中部支社長を拝命いたしました田中です。直近の3年3ヶ月は関東農政局管内（本局、事業所）での勤務で、これまで北は東北（山形県尾花沢市）から西は九州（佐賀県唐津市）を初めとして、北陸、近畿、中国、四国の各地方で仕事をさせて頂きました。水資源機構での仕事は初めてですし、三重県松阪市の出身ですが東海地方での勤務も初めてとなります。これから各現場の実態を関係者の皆様方にご教示頂きながら職務を遂行したいと考えています。色々とお世話になります。よろしくお願いいたします。

さて、我々の使命は、これまで先人の努力と犠牲により造成された当管内の施設から生み出される膨大な水資源を水道用水、工業用水、農業用水として顧客満足度（安全、安定的、安価）高く供給することであり、今後もさらにこれらの機能を進化させていくことであると考えています。また、これらの用水によって、都市・産業・農業の基礎的な条件が整えられ、



高度経済成長期から今日までの本地域の発展に大きく寄与できたことは、愛知用水公団～水資源開発公団中部支社～水資源機構中部支社と連なる組織と関係機関や利水者の方々との長年に亘る連携の賜であると考えています。

昨今、世界的な気候変動による異常気象が危惧されてきていることは皆様方ご承知のとおりです。当管内におきましても、昨年7月の豪雨によるダム、河口堰などの緊急的な操作管理による洪水被害回避への対応や今年の豊川用水、愛知用水への渇水対応などこれまでになかった異常な気象状況への対応が必要となってきました。

こうした異常気象に対応するためには、今後、施設の様々な操作対応の可能性の検討はもとより、施設改築が必要になる場合もあると思います。また、東海・東南海・南海地震（いわゆる「3連動地震」）に対しては、基幹的な施設や周辺への影響が懸念される重要施設の耐震照査を実施し速やかに必要な対策を行うことや業務継続計画等の実質化（被災の影響の最小化のために、施設被災に際しての対応訓練の充実）等のソフト対策の徹底が必須となります。

このようなことから、今後、様々な支障事案に対して、関係機関や利水者の方々とリスク回避に向けての議論を実施したいと考えています。今後、本地域の更なる発展に向けて誠心誠意努力して参りますので、どうかよろしく願いいたします。

中部管内水源情報

【中部管内水源情報】

中部管内の各ダムにおける8月29日現在の降雨及び利水貯水率については、下表のとおりとなっています。

木曾川水系の4ダム（牧尾・岩屋・阿木川・味噌川ダム）の8月降雨量は平年を上回る状況（平年比109%～155%）となっており、4ダム合計の貯水率も95%（平年比116%）と、平年を上回る貯水状況となっています。

豊川水系の宇連ダム及び大島ダムの8月降雨量は、平年を上回る状況（平年比110%～118%）となっており、豊川用水全体（宇連・大島ダム、各調整池）の貯水率は89%（平年比122%）と平年を上回る貯水状況となっています。

今後も水需要が多い時期が続きます。引き続き、気象、貯水状況に注視していきます。

中部管内各ダムにおける8月の降雨及び利水貯水率（8月29日現在） 単位：（%）

	牧尾ダム	阿木川ダム	味噌川ダム	岩屋ダム	宇連ダム	大島ダム	中里ダム	徳山ダム
降雨の平年比	140	109	126	155	110	118	129	187
利水貯水率	86.3	100	100	100	83.6	100	95.8	100
（平年比）	(132.7)	(111.3)	(103.4)	(112.2)	(128.5)	(111.8)	(151.9)	(100.3)

- 中部支社管内の各ダム貯水状況等は中部支社HP内の「水源情報」でご覧いただけます。
中部支社HP <http://www.water.go.jp/chubu/chubu/index.html>

「水源情報コーナー」

- ◆リアルタイム情報 <http://www.water.go.jp/mizu/chubu/realtime/index.html>

◆中部管内の水源状況（平日更新）<http://www.water.go.jp/mizu/chubu/report/>

◆ダム貯水状況グラフ、節水情報など

<http://www.water.go.jp/chubu/chubu/sessuijyouhou31-1.html>

新着情報

中部支社

○ 中部支社優良工事等の表彰を行いました

7月22日（月）、中部支社において、令和元年度中部支社優良工事等表彰式を執り行いました。

本表彰制度は、水資源機構発注の工事等を受注し、その成果及び工事等の取り組み姿勢が特に優秀で他の模範となる工事等を選定し、受注者の皆さんを表彰することによって、技術力の向上を図り円滑な事業推進を期待するものです。

表彰内容は、平成30年度に完成した工事等から、優良工事表彰及び優秀工事技術者表彰、優良業務表彰及び優秀技術者表彰、さらに中部支社安全協議会会長表彰として、平成30年度に無災害で工事を実施あるいは竣工した工事で労働安全衛生への取り組みが優秀である工事を表彰する安全管理優良工事表彰となっています。

今回は中部支社長表彰として優良工事3件、優秀工事技術者1名、優良業務1件、優秀技術者1名。また、中部支社安全協議会会長表彰として安全管理優良工事表2件の表彰を行いました。

[受賞者の詳細はこちら]

<http://www.water.go.jp/chubu/chubu/2019/190716yuuryoukoujihyousyou.pdf>



■受賞者の6社及び2名の皆様

豊川用水総合事業部

○「水の週間 施設見学会」を実施しました

8月6日（火）、「水の週間 施設見学会」を実施しました。

今年度応募のあった豊橋市立賀茂小学校4年生は、水に関する総合学習として、豊川の水源から三河湾までを一連のフィールドとし、水質測定や生物観察等を行っています。

施設見学会においては、その活動の一環として、豊川用水水源である宇連ダム、大島ダム及び大野頭首工の見学や水質測定を行いました。参加した小学生からは「ダムの水がきれいなので、その水が流れている豊川もきれいということが分かりました」など



■宇蓮ダムにて概要説明

の声が上がっていました。

賀茂小学校4年生の皆さんは、総合学習についての成果を1月に発表する予定としており、豊かな東三河地域を支える豊川用水について、1人でも多くの方々に学んでいただければと思っています。



■大野頭首工で説明を受ける小学生



■大島ダムにて熱心に説明を聞く小学生

○「のんほいパークファン感謝デー」にてPR活動を行いました

7月28日（日）、豊橋総合動植物公園（のんほいパーク）において「のんほいパークファン感謝デー」が開催されました。

イベントでは、愛知県東三河農林水産事務所が中心となり、豊川総合用水土地改良区などの関係機関とともに機構もブースを出して参加し、豊川用水のPR活動を行いました。

ブースでは、農業農村整備事業等のPRとして、のぼり・パネルを展示し、来訪者に対し豊川用水についての説明及びアンケートを行い、協力いただいた皆さんに、『あいちの水』や広報グッズを配付、さらにお子さんには輪投げを楽しんでもらいました。

当日は好天に恵まれ、35℃を超える夏の陽射しの中、家族連れを中心に多くの来場者にお越しいただき、ブース内も大盛況に終わりました。

引き続き各種イベントにおいて豊川用水をPRし、多くの皆さんに豊川用水の恩恵や先人偉業等の功績について広めていきたいと思えます。



■ブース前にできた行列



■アンケートに協力する来訪者

木曾川水系連絡導水路建設所

○「長良川を美しくしよう運動」に参加しました

8月4日（日）、岐阜新聞社・岐阜放送主催で、今年度2回目の「長良川を美しくしよう運動」に当建設所も参加しました。

当日は、夏真っ盛りの天気の中、熱中症にならないように気をつけながら、長良川河畔を清掃しました。今回の清掃では、前日開かれた「第74回全国花火大会」に伴うゴミや以前からのゴミ（空き缶や食品の容器など）を数多く収集しました。

当建設所では、このような地域のイベント等により多く参加し、今後とも環境保全活動を続けていきます。当日は、主催者発表で113団体約6千人が参加しました。



■長良川河畔の清掃作業中

愛知用水総合管理所

○「間伐材を使ってコースターを作る教室」を開催しました

7月23日（火）、尾三衛生組合が実施しているリサイクル教室の一環として、小学生を対象とした「間伐材を使って、コースターを作る教室」を開催しました。

愛知用水の水源である牧尾ダムで間伐され、不用となった檜や白樺の材木を利用して、コースターやメダルを作り、水源林の環境保全について考えていただきました。

今後もこのような取り組みに参加し、地域の方々と交流を図っていききたいと思います。

※ 詳しくはこちら。

[http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/b\(jyouhou-main\)/03\(oshirase\)/00\(top\)/b-03.html](http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/b(jyouhou-main)/03(oshirase)/00(top)/b-03.html)

○ 愛知用水のふるさと牧尾ダムを訪ねて（上下流交流会）を開催しました

8月6日（火）、「愛知用水のふるさと牧尾ダムを訪ねて（上下流交流会）」を開催しました。この行事は、愛知用水の水でつながる、長野県王滝村立王滝小学校5年生1名、長野県木曾町立三岳小学校6名及び愛知県阿久比町立東部小学校27名の4年生が、愛知用水の水源である牧尾ダムにおいて、交流を通じて、水の貴重さ・有限性や愛知用水の役割・恩恵について学習するものです。

この交流会が今後も継続され、愛知用水でつながる上下流域の方々の交流が更に盛んになることを願っています。



■参加者全員で記念写真



■長野県と愛知県の小学生交流

○「こどもエコぱんぱく in 東郷2019」の開催予定

9月29日（日）、東郷町、町民ワークショップ実行委員会が主催する「こどもエコぱんぱく in 東郷2019」が開催されます。

この行事は、小学生を対象としたもので、愛知用水総合管理所では、愛知用水の水源地域である王滝村で間伐したヒノキを利用した「コースター」作りなどを行いますので、みなさまのご来場をお待ちしています。

○「愛知用水と水源の森」開催予定（受益地域・水源地域交流イベント）

10月5日（土）、大府市にある「JAあぐりタウンげんきの郷」ふれあい広場において、愛知用水土地改良区主催（後援：愛知県、協賛：株式会社げんきの郷、協力：王滝村、木曾町、愛知用水利水者連絡協議会、水資源機構愛知用水総合管理所）の上下流交流イベントが開催されます。

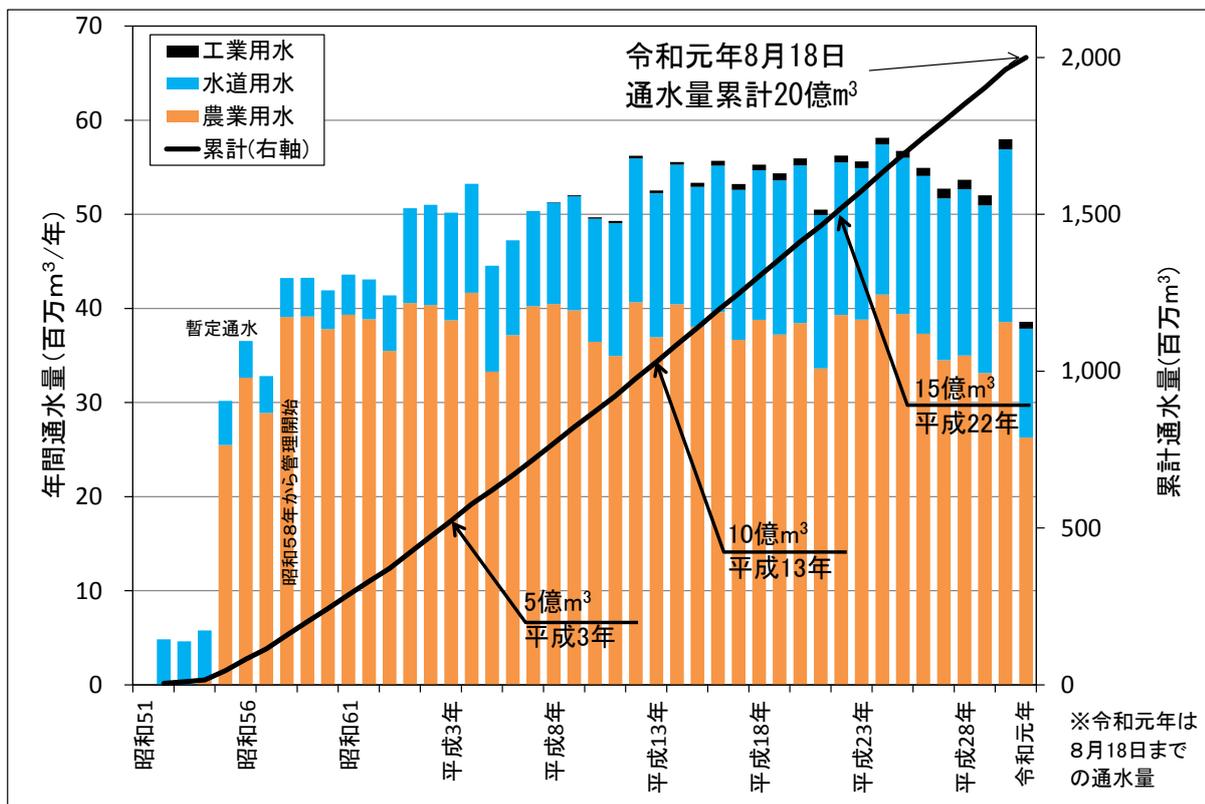
イベントでは、水源地の特産品試食やパネル展など盛りだくさんの催しが予定されています。当管理所は、牧尾ダムの流木配布等行います。皆様のご来場をお待ちしております。

木曾川用水総合管理所

○ 通水量20億トン到達！（木曾川右岸施設）

8月18日（日）、に木曾川右岸用水の農業用水、水道用水、工業用水をあわせた通水量が累計20億 m^3 に到達しました。

昭和51年に通水開始し、平成3年に5億 m^3 、平成13年に10億 m^3 、平成22年に15億 m^3 に到達し、約43年間で20億 m^3 となりました。農業用水は美濃加茂市、七宗町、川辺町、坂祝町、富加町、関市、八百津町の2市5町の約3,000haの水田や畑へ、水道用水は岐阜県の山之上浄水場と八百津町の上飯田浄水場から2市5町の給水市町へ、工業用水は美濃加茂市、坂祝町の12事業所へ水を供給し、これからも地域の水を支えてまいります。



○ 出前授業「環境水路の生きもの調査」を行いました

7月3日（水）、美濃加茂市立山之上小学校の4年生を対象に「環境水路生き物調査」を開催しました。

出前授業では木曾川右岸用水土地改良区連合さんと協力して「農業用水はどこから」として木曾川右岸用水の施設などを説明し、小学校学習田まで流れている水が、何処で取水し送られ届くのか学習しました。学習田に隣接する環境水路での生物調査では、オイカワや川ヨシノボリ、カエル、ヤゴなど、たくさんの生き物を観察し、生き物の名前や特徴を学びました。



■水の流れの説明を受ける小学生



■環境水路にて生き物調査

○ 可搬式ポンプ設備の設営・操作訓練を実施しました

7月25日（木）、木曾川大堰において、豪雨災害や漏水事故等の発生した際に、速やかに排水を行うための操作技術を身につけるため、木曾川用水総合管理所に配備されている可搬式ポンプ設備を使い、設備の設営・操作訓練を実施し職員の防災能力向上を図りました。

また今回は、防災における地域連携を強化するため、愛知県企業庁、関係土地改良区からも訓練にご参加いただきました。猛暑のなかご参加いただき、ありがとうございました。



■ 可搬式ポンプの操作訓練

岩屋ダム管理所

○ コクチバスの生息調査を行っています

岩屋ダムでは、外来生物であるコクチバスの生息調査を行っています。コクチバスは捕食や競争を通じ、様々な在来生物に直接的または間接的な影響を及ぼすとして特定外来生物に認定されており、岐阜県では岐阜県漁業調整規則により、許可なしの放流は禁止されています。あまり知られていないのですが、実はコクチバスはスズキに似た白身で美味しい魚です。コクチバスを釣った際には、家に持ち帰り美味しくいただきましょう。



■ 金山湖で釣れたコクチバス

○ 親子見学会を実施しました

7月25日（木）、岩屋ダムにおいて愛知県企業庁主催の親子見学会を実施しました。この見学会では、ダムの役割や普段、生活で使用している水がどこからくるのかなどを、ダム設備や発電所を見学しながら、岩屋ダムの歴史や役割について学んでいただきました。



■ 地下発電所（中部電力（株））を見学

○ 岩屋ダムで放流設備点検イベントを開催しました



■ 岩屋ダムについて概要説明

7月28日(日)、岩屋ダムにおいて放流設備点検イベント「岩屋ダム ロックフィルダムフェス」を開催しました。台風の影響により開催が危ぶまれていましたが、当日の朝には雨も上がり、お昼には晴天となり、絶好のイベント日和となりました。来場者は415名にのぼり、ダムグッズやご当地グルメを購入し、イベントを楽しむ人々が見られました。

岩屋ダム管理所においては、点検放流や施設見学のほかに、岩屋ダム建設に係わる貴重映像の上映会やダムで実際に使用したパーツなどが当たる「お楽しみ抽選会」を実施し、こちらも多くの方が訪れました。



■ 地元物産展に集まる来場者



■ ダムフレームを使用した撮影が好評

○ 中学生が一日管理所長を体験しました

8月5日(月)、「第41回全日本中学生水の作文コンクール」にて”独立行政法人水資源機構 理事長賞”を受賞した真野 聡真(まの そうま)さん(愛知県扶桑町立扶桑中学校2年生)が岩屋ダムの一日管理所長として業務を体験しました。

当日は流量予測計算といったパソコン作業のほか、施設点検や貯水池巡視などの現場作業を体験していただきました。

業務を体験した真野さんは、「普段の見学では見ることのできない、施設の細かい所を見せていただいたことで、安全のために職員の皆様が行っている様々な業務を学ぶことができました。また、見学させていただく中で、実物の岩屋ダムの大きさに見惚れ、改めてその格好良さを実感しました。」と話しました。



■ 1日所長着任挨拶



■ 船でゲート点検の体験

阿木川ダム管理所

○ 阿木川湖産・陸封アユの放流体験

阿木川ダム貯水池には、陸封アユ（※）が生息しております。春先には、恵那漁協が、ダム湖上流の貯留ダムの魚道で遡上するアユの稚魚を採捕し、周辺の河川に放流しており、水産資源として活用されています。

6月5日（水）、恵那漁協のみなさまにご協力いただき、この遡上した稚アユ約1,000匹を、恵那市立長島小学校の2年生の児童の皆さんが学校の横を流れる永田川に放流しました。

※ 陸封アユとは、湖沼やダム湖などを海の代わりとして、海に下ることなく淡水域で一生を過ごすアユのことです。



■ アユを放流する小学生

○ 空心菜（くうしんさい）の水耕栽培の実施について

7月5日（金）、恵那農業高校、恵那市、東野開発振興会、阿木川ダム管理所の関係者が参加し、空心菜の植付作業を実施しました。空心菜はダム湖の栄養塩類を吸収して成長することから、水質改善の取り組みとして、平成16年度から地元地域と連携して水耕栽培を行っております。

また、8月7日（水）には、第1回目となる刈り取り作業を行いました。空心菜は10月頃まで水耕栽培を継続し、3回程度刈り取る予定です。

この取り組みによって、恵那農業高校は、これまで、多くの表彰を受賞してきましたが、本年8月に、地域の水質保全意識の向上を図るとともに、水源地域の活性化に寄与している活動として、「令和元年水資源功績者表彰」を受賞しました。

当管理所職員は、作業事前準備としてフロートの補修をし、当日はフロート曳航等を行い、高校

生が作業に集中できるよう安全確保にも努めました。

※ 国土交通省水資源部の記事：

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/tochimizushigen_mizsei_tkl_000015.html



■空心菜用のフロート補修



■空心菜の植え付け作業

○ 異常洪水時防災操作訓練を行いました

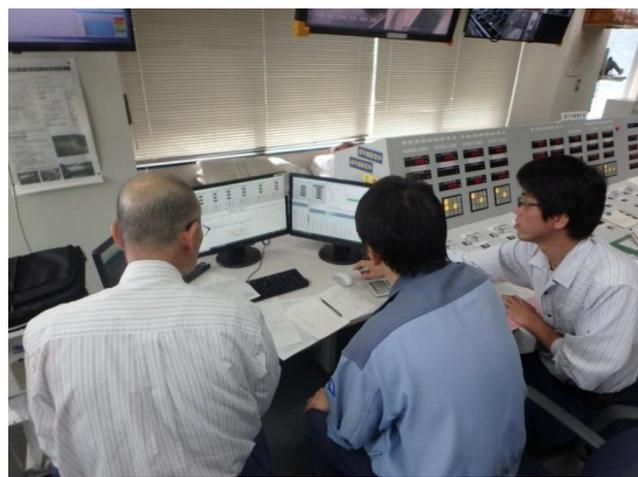
7月9日（火）、異常洪水を想定した防災操作訓練を行いました。

防災操作に関する情報等の連絡通知や下流河川の巡視等を行ったほか、今年度から導入したダム操作訓練シミュレーターを使用し、ダムからの放流操作訓練として、実際の洪水時と同様に緊張感を持って取り組みました。

阿木川ダムでは、訓練で確認したことを踏まえ、適切かつ円滑な対応により防災操作を行っていきます。



■防災報告訓練の様子



■防災操作訓練の様子

○ 夏休み特別企画「阿木川ダム施設見学会」を実施しました

7月30日（火）、31日（水）の2日間、水の週間に先立ちまして、阿木川ダム施設見学会を

開催しました。この企画は、一般の方に、阿木川ダム役割等についての理解を深めていただくことを目的に、昨年度より行っているものです。

ダム近隣にお住まいの方から県外の方まで、多くの方にお越しいただき、普段は入ることのできないダム堤体内を見学していただきました。



■概要説明を受ける見学者



■堤体からダム湖を望む見学者

○ 水難事故防止啓発活動を実施しました

8月6日（火）、恵那市・中津川市周辺の川での水難事故防止のため、岐阜県恵那土木事務所河川安全利用推進協議会主催の啓発活動が実施され、当管理所職員も参加しました。

多くの家族連れや釣り人でにぎわう付知川にて、水難事故啓発カードを配布し、事故防止の声かけを行いました。

川遊びシーズンとなりましたので、天気や川の流れには十分注意して楽しく安全に遊ばしましょう。

徳山ダム管理所

○ 水の日には徳山ダム特別見学会を開催しました

8月1日（木）は、水の日です。この日に、徳山ダム管理所では、普段開放していないダム内部などを見学できる特別見学会を毎年開催しています。当日は、早朝から東京や関西などの遠方より、お子様連れのご家族等が多数ご来訪され、予定していた5回の見学会に加え、2回追加実施して、151名の方に参加いただきました。

当日は、岐阜県のマスコットキャラクターのミナモも見学にきてもらい、ちびっ子に大人気でした。



■ミナモちゃんも見学にきました

○ 徳山ダム上流に実のなる木を植えよう大作戦 下草刈りを行いました

6月22日（土）、「徳山ダム上流に実のなる木を植えよう大作戦」の一環として、徳山ダムを盛り立てた土の材料山（コア山）の除草作業を地元の方々と一緒に行いました。厳しい環境の土地ですが、植樹してから10年以上経過した木もあり、次第にコア山も緑で覆われてきています。



■下草刈り作業の様子

長良川河口堰管理所

○ 水の週間イベント “夏休み施設見学会” を開催しました

水の貴重さや水資源開発の重要性に関する関心を高めるため、毎年8月1日は「水の日」、その一週間は「水の週間」と定められています。長良川河口堰ではこの「水の週間イベント」として、8月4日（日）に一般の方々を対象とした「夏休み施設見学会」を開催しました。

本見学会の見どころは、普段は一般開放していない施設（ゲート巻き上げ機室）を職員の解説付きで見学できること、魚道観察室において様々な魚類の遡上の様子あるいは魚類の展示を見学できること、更には職員が操縦する船に乗り一緒に河川巡視体験をできることです。

真っ青な夏空の元、地元の方のみならず他県からも多くの方に見学いただきました。特に小学生のご家族連れに多く参加いただき、夏休みの良い思い出となったようです。来年も開催する予定ですので、皆様、是非お越しください。お待ちしております。



長良川河口堰管理所
令和元年
水の週間イベント
良川河口
長 夏休み 施設見学会 堰
※当日の天候により中止またはイベント内容が一部変更となる場合があります。
開催日 令和元年8月4日(日)
時間 午前の部 10:00~12:00
午後の部 13:00~15:00
※巡視体験の受付は9:30~14:00となります(先着順)
料金 参加費無料
見どころは3つ!
施設見学 普段入ることできないゲート巻き上げ機室の解説
魚道見学 魚たちが元気に泳いでいる様子をご覧いただけます
巡視体験 大津幹の船上巡視体験「夏休みの思い出」はお早めに!
水がささえる豊かな社会
独立行政法人水資源機構
長良川河口堰管理所
〒511-1346 三重県津市日野町1206
TEL 0314-42-2812 FAX 0314-42-2813
http://www.mwr.go.jp/shizuoka/engana
長良川河口堰



■ゲート巻き上げ機室の説明



■魚道観察室にての展示



■船で河川巡視体験

味噌川ダム管理所

○ 木祖村小学校の遠足で味噌川ダム見学がありました

7月5日(金)、木祖村小学校4年生の生徒が、遠足として味噌川ダム見学にやってきました。小学校から歩いてダムまで来た生徒たちは、まず概要説明を聞いて、次に取水塔等の施設を見学し、実際にダムの構造を体感してもらいました。

ダムの役割等をしっかりと学び、また小学校までの道のりを元気に歩いて帰っていきました。



■概要説明を受ける小学生



■施設の説明を受ける小学生

○ 蕨原祭りに参加しました

7月13日(土)、木祖村の毎夏恒例のお祭り「蕨原祭り」に味噌川ダム職員も参加しました。祭りの見所である「お神輿の巡行」に職員も交代でお神輿を担がさせてもらい、村内の家々の前を練り歩きました。

味噌川ダムではこのような木祖村の様々なイベントに参加し、ダムと地元木祖村との結びつきを強めています。

○ エレベータ救出訓練を行いました

7月8日(月)、25日(木)に味噌川ダム堤体内のエレベータ内に見学者及び作業員等が閉じ込められたことを想定した救出作業訓練を行いました。

それぞれの日程で、仕組みの違うエレベータ内の救出訓練を行いました。通常、エレベータが停止し、中に閉じ込められた人がいる場合、管理会社に連絡し救助を待つのが賢明ですが、万が一閉じ込められた人を管理会社が到着する前に職員のみで迅速に救出しなければならなくなった場合の救出作業を教わりました。訓練に参加した職員一人一人が手順を確認し、実際の事故対応に備えることができました。



■エレベータ救出訓練を受ける職員

三重用水管理所

○ 中里ダム「離郷の碑」清掃

7月7日(日)、深尾地区の方々、三重用水土地改良区、機構職員OBの参加・協力をいただき、中里ダム「離郷の碑」の清掃活動を行いました。

三重用水の根幹となっている中里ダムは、長い建設反対闘争がありましたが、三重用水事業のために移転という苦渋の選択をされた28戸のご協力があって、昭和47年3月に着工し、昭和52年3月に完成しました。この離郷の碑は、まさに故郷を離れる思いを「移転の犠牲によって満々とダムにたたえられた精冽な水が、願わくば世の多くの人たちを潤す水とならんことを。さらばふるさと。」と刻まれ、深尾地区の氏神であった砂原神社跡に建てられています。

三重用水に勤務する職員一同は、碑文に刻まれた気持ちで移転にご協力いただいたことに対して、いつまでも感謝の気持ちを忘れずに、日々の管理に努めていきたいと思っております。



■「離郷の碑」周辺清掃の様子

○ 赤川の清掃活動を実施しました

7月12日(金)、三重用水管理所は、菰野調整池(きらら湖)直下流の赤川沿いの清掃除草作業を実施しました。

これは、赤川において環境保全などについて地域活動を行っている「まこもの里自然に親しむ会」と協働で実施しているものです。

今年も赤川では、多くのホタルが確認されました。三重用水管理所もホタル観察会に5月27日から6月28日までの間で参加協力をしました。

これからも水辺の生物たちが赤川で元気に生活出来るよう、定期的に赤川の清掃活動に取り組んでいきます。



■赤川の清掃作業の様子

イベントカレンダー 【令和元年9月～10月】

9月		機構のイベント	地域のイベント
日	曜		
8	日		デ・レーケ記念交流レガッタ（木曾三川交流レガッタ実行委員会）
18	水	クリーンアップ愛知池（愛知用水）	
22	日		東郷町民レガッタ（東郷町）
27	金		御嶽山噴火災害犠牲者追悼式（王滝村外）
29	日		こどもエコばんぱく in 東郷 2019（東郷町）

10月		機構のイベント	地域のイベント
日	曜		
5	土		愛知用水と水源の森（愛知用水土地改良区）
20	日		水郷フェスタ（国営木曾三川公園カルチャービレッジイベント実行委員会）
27	日		おんたけ湖ハーフマラソン（おんたけ湖ハーフマラソン実行委員会）
			前山区民あるこまいか大会（常滑市）
30	水	「水通信」配信予定	

編集後記

【中部支社担当課：中部支社 事業部 水路事業課】

今年は平年に比べ7日ほど遅い7月28日に梅雨明けしましたが、梅雨明け後は連日の猛暑日で一步、外に出れば、街中はヒートアイランド現象により体温を超える暑さにぐったりしてしまいます。しかし、市街地を離れ水田地帯に行くと、気温の違いを感じます。特に風のあるときに水田の風下に立つと涼しさを感じます。これは、水田により大量の水が蒸発し、気化熱が奪われ、周囲の気温上昇を抑制するもので、水田が持つ多面的機能の一つである「気候緩和機能」と呼ばれているそうです。

水田の持つ機能は洪水防御、地下水かん養等、多面的な機能を有していますが、やっぱり秋の味覚「新米」が一番です。既に愛知県弥富市では新米の出荷が始まりました。まだ、新米にはありつけていませんが、令和最初の新米を食することを楽しみにしています。



■中部支社で咲いたひまわり



今月の水通信はいかがでしたでしょうか。

「水通信」に対して、ご要望、ご意見等がございましたら、下記アドレスまでご連絡ください。

mailto:chubu_water@water.go.jp

『第170号は、10月下旬に発行する予定です。』

バックナンバーをご覧になりたい方はこちら

<http://www.water.go.jp/chubu/chubu/mizutsuushin/mizutsuushin.html>



☆中部管内事業所のホームページアドレスは、以下のとおりです

中部支社：	http://www.water.go.jp/chubu/chubu/
豊川用水総合事業部：	http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/
木曾川水系連絡導水路建設所：	http://www.water.go.jp/chubu/kisodo/
愛知用水総合管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/
木曾川用水総合管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa/
岩屋ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/iwaya/
阿木川ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/agigawa/
徳山ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/
長良川河口堰管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/nagara/
味噌川ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/misogawa/
三重用水管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/

発行者：水資源機構中部支社